

Minami Kyushu Junior College Syllabus						
科目名称	ホテルビジネス実務					英語コミュニケーション () 留 学 () ビジネス・キャリア (○)
英文科目名称	Hotel Business Administration					ホテル・観光 (必) オフィス情報 (○)
科目コード	534025	授業形態	講義	単位数	2	医療事務・医療秘書 (○) スポーツ健康 (○)
教員氏名	林 欣也		年次配当	1年次	前期	大学編入 (○) グローバル ()
授業概要及び 授業方法	この授業では、将来ホテルに勤務した時に役立つ知識・技能・経営について学修することを目的としています。具体的にはホテルの誕生、歴史、日本の温泉ホテル・旅館やリゾートホテルの問題点を分析し、ホテル・旅館の再生に取り組む企業の手法についてDVDを見ながら学びます。さらに接客業のホスピタリティを学び仕事に取り組む姿勢等についても学びます。毎回の授業で勉強したことに関して、質問形式のレポートの提出を求めます。					
関連する科目	ホテル実務技能論		学習成果との関係		③	
授業計画	1. オリエンテーションとホテル業界について 2. 社会学から捉えたホテルの歴史 3. 一流ホテルのホスピタリティ: 攻めのホスピタリティ“コンシェルジュ業務” 4. 温泉リゾートの経営と手法: 星野リゾート、鳴子ホテル 5. 星野リゾートの経営と手法: 星のや東京のホスピタリティ 6. 温泉リゾートの経営と手法: 杉乃井ホテル 7. ホテル基礎・宿泊部門の業務知識 8. 激変する温泉旅館ビジネス 9. 顧客満足度日本一のスーパーホテルの引き算の経営 10. 料飲部門の業務知識 11. 宴会部門の業務知識 12. 総務・人事部門の業務知識 等 13. ホテル関連法規と業務の関連性 14. 世界に進出するホスピタリティ: 和倉温泉“加賀屋”の取り組み 15. まとめ ホテルの基礎知識Q&A					
授業時間外の学習	単元ごとに確認小テストおよび質問形式のレポートを実施します。返却後解答解説を行いますので、復習すること。					
授業の到達目標	ホテルビジネスは“感動労働”である。お客様に感動を与える接客ができることは仕事においては生き甲斐を感じることでもある。将来この業界に携わった時に、活用できる知識と知恵を学び活かせることを目標とする。					
課題に対する フィードバック	小テストの採点結果等の解答解説については返却後の授業にて行います			評価方法	・理解度確認小テストおよび レポート 60点。 ・最終確認テスト 40点。	
テキスト	適宜、プリントを配布します。					
参考書	ホテルビジネス基礎編(日本ホテル教育センター)					
備考	一流ホテルで元ホテルマンとしての実務経験を有する教員が授業を担当します。					